

「房総ジビエ PR 業務」

企画提案の募集に係る質問・回答

(令和 8 年 6 月 19 日受付分)

質問事項

1. 「ターゲットエリアとしては、首都圏（主に千葉県内）の 20～30 代の男性を中心に展開」と記載があるが、当該ターゲット設定に至った背景や課題認識（過去のアンケート結果、購買傾向、事業実績等）はなにか。

【仕様書関連項目】第 2 業務実施方針

(回答)

日本政策金融公庫「平成 29 年度下半期消費者動向調査」や、(公財) 日本食肉消費総合センター『「食肉に関する意識調査」報告書』等によると、ジビエの嗜好は 20～30 代及び男性において高い傾向が確認されており、当該層をターゲットエリアに設定しています。

2. 房総ジビエコンテストについて

(1) コンテスト出場者について

出場者の募集に当たり、千葉県内店舗と県外店舗の参加割合や応募要件等について、特に想定や制限はあるか。

(2) 食材の調達について

コンテストで使用する房総ジビエ（イノシシ・シカ）の調達及び購入については、受託者が手配し、委託料の対象経費として計上する認識でよいか。

【仕様書関連項目】第 3 1 「第 9 回房総ジビエコンテスト」(以下「コンテスト」という。)の開催

(回答)

(1) コンテスト出場者の県内・県外参加割合の想定は特にありません。なお、昨年度は 16 作品の応募のうち、県内店舗からの応募が 10 作品でした。

応募資格は、食品メーカー、飲食店（ホテル等の飲食施設や、キッチンカー等の移動型店舗を含む）、調理師専門学校生等を想定しています。

また、コンテストの応募者は、「房総ジビエフェア 2027」に原則として参加することとしています。

なお、詳細な条件等は、事業開始後に受託者と相談の上、県が作成します。

(2) 仕様書第 3 1 (8) 留意事項のとおり、「コンテスト当日に使用する食材は、限度額を定めて対象経費に含むものとし、進出者及び審査員の費用負担は、原則、ないものとする。」としています。

3. 房総ジビエフェアについて

フェア参加店舗について、千葉県内店舗と県外店舗の参加割合や募集対象エリアに関する考え方はあるか。

【仕様書関連項目】第3 2「房総ジビエフェア2027」の企画運営

(回答)

過去の参加状況においては県内店舗の比率が高い傾向にありますが、仕様書「第3 2『房総ジビエフェア2027』の企画運営(5)参加店舗の条件」に掲げる条件を満たしている限り、参加割合・募集対象エリアに関する制約や想定はありません。

4. 過去事業について

(1) 第8回房総ジビエコンテストについて

前年度のコンテストにおいて、加工食品をテーマとされた背景や目的はなにか。

(2) 前年度事業の成果・課題について

前年度事業(第8回房総ジビエコンテスト及び房総ジビエフェア)の実施結果を踏まえ、県として認識している成果や課題、今年度事業で改善を期待する点はなにか。

【仕様書関連項目】

第3 1「第9回房総ジビエコンテスト」(以下「コンテスト」という。)の開催

第3 2「房総ジビエフェア2027」の企画運営

(回答)

(1) 加工食品は、比較的長期保存が可能であるほか、家庭においても手軽にジビエを取り入れやすいという特徴があります。

昨年度は、より広く一般消費者にジビエを普及していくための取組として、「加工食品」をテーマとしました。今年度は、「料理」コンテストを実施します。

(2) 参加店舗数及び応募数が減少したものの、まだ伸びしろがあると考えており、更なる効果的な広告手法や周知方法の工夫が課題です。一方、本事業の成果として、ジビエ加工品について消費者の認知度を向上し、また、その活用可能性について周知することができたと考えています。

本業務のプロモーションにあたっては、仕様書「6 イベント・制作物等を活用した効果的なプロモーション活動の実施(独自提案)」に記載のとおり、房総ジビエの更なる普及促進に効果的であるとともに、房総ジビエの食肉等の利用が鳥獣害対策に貢献することを踏まえた内容をご提案ください。